

# HIROSE-HOSP. HIROSE-HOSP.

## ひろせほすぷ 2005

### ◆広瀬病院の医師紹介（第1回）◆

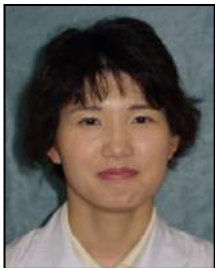
今回、広瀬病院の常勤・非常勤医師の紹介をいたします。



- ① 広瀬 友彦 院長
- ② スポーツ整形外科  
膝・股関節の外科
- ③ サッカー
- ④ 老若男女、それぞれにとって健康で幸せな生活を維持できるように、整形外科医としてできる限りのお手伝いをしたいと思います。



- ① 千野 和男 副院長
- ② 呼吸器全般  
保健衛生コンサルタント  
麻酔科標榜医
- ③ 神社、仏閣参詣、庭園を観覧
- ④ 「酒は一人静かに飲むべし」としてしています。



- ① 都村 礼子
- ② 糖尿病
- ③ 読書
- ④ せっかち、おっちょこちょいですが、七転八起で頑張りたいです。



- ① 藤田 甫
- ② 病理学
- ③ 読書、新聞、テレビ
- ④ 整形外科的疾患、内科的・脳外科的疾患に対して、スタッフ全員で、患者様の生活の質を可能な限り高めるサポートをします。



- ① 深澤 徹
- ② リウマチ・膠原病内科
- ③ テニス、ジョギング
- ④ 患者様が安心できる診療を心がけます。

- ① 氏名
- ② 専門分野
- ③ 趣味
- ④ 一言・抱負

# 院長対談第三弾

第3回、患者様対談として今回は、『骨粗鬆症による圧迫骨折』をテーマに取り上げました。では、質問に移らせていただきます。

問 : 昨年は四国に台風が多く上陸し、県内でも浸水など、多くの被害をもたらしました。Iさんは被害にあわれた家の片付けをしている中で腰が痛くなったと伺いましたが・・・。

Iさん: ええ、そうなんです。皆さん近所の人も床上 80 cmの浸水で大変でした。その片付けをしていて、腰に痛みがでてきたのです。最初は日赤の救護班にお世話になったのですが、MR Iを撮って圧迫骨折ということがわかり、浸水していた家に帰るわけにもいかず入院となりました。

問 : 今回、特にケガをした訳でもないのに骨折と診断されたわけですね。

Iさん: ええ、ちょっと意外でした。『骨粗鬆症』という言葉は聞いたことはありましたが、まさか自分が骨粗鬆症で骨折を起すなんて思いもよりませんでした。

院長 : 誰でも人間、年をとるに従って少しずつ骨がもろくなってくるのですが、過度にもろくなってくると、いろいろと骨折しやすくなります。この状態を『骨粗鬆症』といいます。よくあるのが脊椎の圧迫骨折、あるいは転んだ時に手首を骨折したり、足の付け根を骨折したりする事もあります。骨がもろくなるにつれて様々な障害や不都合が起こってきます。

男性より女性の方が頻度が高く、特に閉経後5年の間に骨の強さ・密度がかなり減少してきます。

問 : 『骨粗鬆症』と知って食事面で気をつけていることはありますか？

Iさん: 小魚やカルシウム・牛乳は気をつけてとっています。

院長 : バランスよく食事をとることが最も大事ですね。カルシウムに関しては、小魚やにぼしにも含まれていますが、牛乳・乳製品を全く食べないでカルシウムの必要量を摂取することは困難です。体質的にどうしても駄目な人は、サプリメントやお薬で補充する必要があるかもしれませんね。



牛乳



小魚

問： 骨粗鬆症には適度な運動が必要だそうですね。入院中はリハビリで筋力トレーニングをされていたと思いますが、退院後はどのようにしていらっしゃいますか？

Iさん： そうですね。コルセットを着けながら、会社に復帰するようになったのですが、忙しくてなかなかリハビリに通えません。そこで朝起きてすぐに、ボールとセラバンドを使用して運動しています。それと、自宅から会社までの往復 30 分は歩いています。

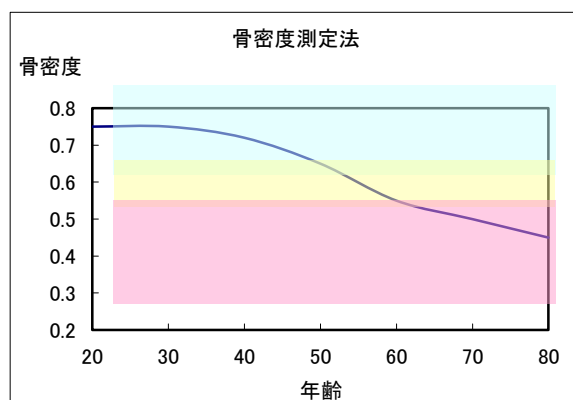
院長： 歩くのはいい。日の光に当たることはいいですよ。

問： お薬は飲んでいらっしゃるのですか？

Iさん： ええ、病院から処方されたお薬を朝一番に飲んでいます。

院長： 今までは、年をとっているから骨がもろくなるのは仕方がないと考えがちだったのですが、最近では良い薬がいろいろと開発され、使えるようになってきました。主治医の先生とよく相談して自分に合ったお薬を飲むようにすれば良いと思います。

今日はお忙しい中、ご協力ありがとうございました。



## 作業療法室だよ。..

作業療法室では、単調な入院生活を変化させる機会として、様々な行事を企画し、患者様に参加して頂いております。今回の書初めは、集中力を強化する効果もあり普段にはない患者様の表情を見ることができました。

行事によっては、作品の展示も行っていこうと思っております。





## あなたの血管年齢は 何歳ですか？



動脈硬化  
とは？



動脈硬化が  
進むと？

血管の弾力性が失われ、  
硬くなったり血管壁にコレス  
テロールなどがたまり、内  
径が狭くなって血液の流れ  
が悪くなった状態を動脈硬  
化といいます。

脳出血・脳梗塞・狭心  
症・心筋梗塞といった命  
にかかわる病気につな  
がります。

こんな人は  
検査を！



高血圧・高脂血症・糖尿病・高尿酸  
血症、足のしびれ・冷感、喫煙など  
思いあたる方は動脈硬化の検査を  
おすすめします。

検査は、ベッドに横になって手足  
の血圧を計る簡単な検査です。こ  
の検査で、動脈の硬さ・詰まりの程  
度がわかります。

検査は広瀬病院で

誰でもできます

医療法人社団研宣会

専門性を生かした

患者様中心の医療と看護

# 広瀬病院

〒760-0079 高松市松縄町 35-3

Phone:087-867-9911 (代)

FAX:087-867-9988

ホームページ <http://www.hirose-hosp.or.jp>

Email [info@hirose-hosp.or.jp](mailto:info@hirose-hosp.or.jp)